

無料版

12月号



毎月1日発行
第92号 定価 550円 (本体500円・送料別途)
本社 東京都新宿区高田馬場 3-23-3 ORビル6階
☎ 03(3371)9340 FAX 03(3371)9596 www.u-car.co.jp
本紙の無断転載・複製を禁じます

購読・広告のお申し込みは
☎03-3371-9340
発行所 (株)ユーストカー (株)ユーストカードットコム

1年間総まとめ
スペシャル

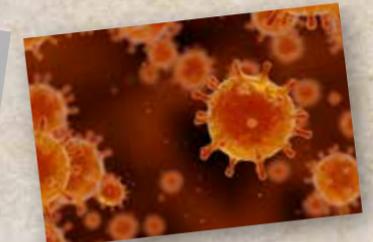
2020

振り返り

#コロナ #自粛 #オリンピック延期

#菅内閣誕生 #アメリカ大統領選

今年はさらに色々ありました



上場企業から町の車屋さんまで
それぞれの振り返り

マスク美人の素顔は2面へ

《2面へ続く》

重慶急性性呼吸器症候群 (SARS) など、これまで海外で流行した感染症は日本では比較的影響が少なかったことから、1月に武漢市で発生したパンデミックまでは新型コロナウイルスもまだ「対岸の火事」の観があった。潮目が変わったのはク

感染者5600万人、死者135万人。11月20日現在、新型コロナウイルスによる世界の感染状況である(※)。中国・武漢市で初の死者が確認されてから11カ月余り、世界は大きく変貌を遂げた。*米ジョンズ・ホプキンス大学まとめ

【2020年の概要】
コロナに翻弄された1年

2020年を表す言葉は「コロナ」の3文字で異論はないだろう。20世紀のスペイン風邪以来となる感染症の世界的拡大によって歴史に残る1年となった今年、社会とともに自動車流通の世界も大きく揺れ動いた。今年最後のユーストカーLINE WSでは、一足早く今年を振り返る。

《23面》
値付けとクロスセルでまだまだ儲かる!
《23面敏腕マネージャーに聞く》

《22面》
最強買取店
癖を直す!話し方編②
4つの声のトーンとは

アイオークはスマホでOK!

アプリのダウンロード不要、すぐ使えます。



会場でも、外出先でも、気になったその時に

クルマの検索と入札だけじゃなく
リアルロボもスマホでOK!

※リアルロボとは、アイオークリアルのポスト押しをロボットが代行してくれる機能です。



株式会社 アイオーク

〒102-0075 東京都千代田区三番町8-1
FAX.03-3512-6110 E-MAIL:info@iauc.co.jp
TEL.03-3512-6123

入会資料請求もスマホでOK!
www.iauc.co.jp
アイオーク 検索



中古車 AA 相場 需給関係大崩れ暴騰相場

今年のオークションは激動相場となった。下のグラフを見てまず目に付くのは、(成約率)だ

緊急事態宣言後 30%台から7月には80%に迫るまで成約率が急上昇した。

したことによるものだ。

新車が登録されなければ下取り車、つまり中古車は発生しない。供給が極

端に細ったのである。それだけではな

ここで中古車購入に走ったわけだ。新車の客層だけでなく、

つまり需要が極端に増大したのである。結果、需給バランスが大きく崩れ、暴騰相場となったのだ。

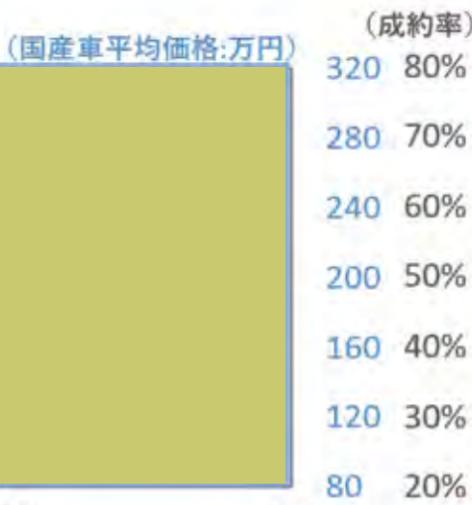
また、

有料版では、モザイクの部分を全てお読み頂く事ができます。お申込みは 電話03(3371)9340まで!



昨年のを大きく上回ったままである。

今年の出来事とこの8本のグラフを見て、「次のコロナ」の備えにして欲しい。次の「その時」に間違った判断をしないように、今年の相場は勉強しておかなければいけないものといえるだろう (編集部・相場研究チーム)。



- 主な出来事と発売された新車
- 9日 中国で初の新型コロナウイルス感染死
 - 20日 ハスラー (MR 52 / 92系) ①
 - 28日 VW T-Cross (C1系) ②
 - 30日 ダイヤモンド・プリンセス号乗客、初のコロナ感染確認
 - 1日 世界のコロナ感染者1万人超
 - 11日 世界のコロナ死者数1000人超
 - 13日 フィット (GR系) ③
 - 日本人初のコロナ感染死発生
 - 20日 ヤリス (210 / A10 / H10系) ④
 - 19日 ルークス (B4系) ⑤
 - 19日 eKスペース (B3系) ⑥
 - 20日 ⑥ 世界のコロナ死者数1万人超
 - 24日 東京オリンピック21年に延期
 - 29日 新型コロナウイルスで志村けんさん死去
 - 7日 緊急事態宣言発令 (5月末)
 - 9日 ディフェンダー (L6 63系) ⑦
 - 11日 世界のコロナ死者数10万人超
 - 20日 高野連、戦後初めて夏の選抜高校野球中止
 - 21日 世界のコロナ感染者500万人超



《1面から5ページ》

ルーズ船「ダイヤモンドプリンセス号」で感染者、そして死者が続出したことだ。これで社会不安が一気に浸透、その後の東京オリンピック開催延期、そして緊急事態宣言までは、一気呵成に進んだ感がある。

現在、様々なワクチンが実験されているものの、まだ決定打は存在しない。ヨーロッパに続いて日本でも感染者数が再び増えていることから、来年も新型コロナウイルスありきの「withコロナ」が前提となるだろう。

その来年は、今年以上に新型コロナウイルスによる経済損失が増えると予測されている。当然、新車販売、そして中古車販売への影響は避けられないはずだ。

《自動車産業》

本来は新型コロナウイルスの発生は、自動車メーカーにとって好都合だったはずだ。今年、自動車メーカーの今年上期(4~9月)決算は、トヨタ、ホンダ、スバル、スズキが黒字を計上した一方、日産、マツダ、三菱自動車も赤字と

2020

新型コロナ、緊急事態宣言、オリンピック延期、アメリカ大統領選

今年1年振り返り

GOTO、安倍首相が辞任表明、菅内閣が発足。来年は何が起こるのか!?

素顔は有料版で!



素顔のマスク美人

1年間総まとめスペシャル

2020 1年間総まとめ スペシャル

中古車輸出

コロナ禍で打撃も回復傾向に 一部仕向国と車種に変化も

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大によって、中古車輸出も大きな影響を受けていた。4月に急落した輸出は5月で底を打ち、その後は回復基調が続いているが、それでも財務省の中古車輸出統計によると、今年1～9月の累計輸出台数は74万7372台。前年同期に比べて2割の減少だ。

中古車輸出が最初にコロナ禍の影響を受けたのは

有料版では、モザイクの部分を全てお読み頂く事ができます。お申込みは 電話03 (3371) 9340まで!



輸出も回復傾向にあるが、輸出先国や車種に変化も出てきている。輸出先国は、これまで中国や東南アジアが中心だったが、現在は韓国やインドネシア、タイなどにシフトしている。車種も、これまで軽自動車やコンパクトカーが中心だったが、現在はSUVやミニバンが増えている。

一方、1～9月の累計輸出台数が前年同期比15.4%増と好調な

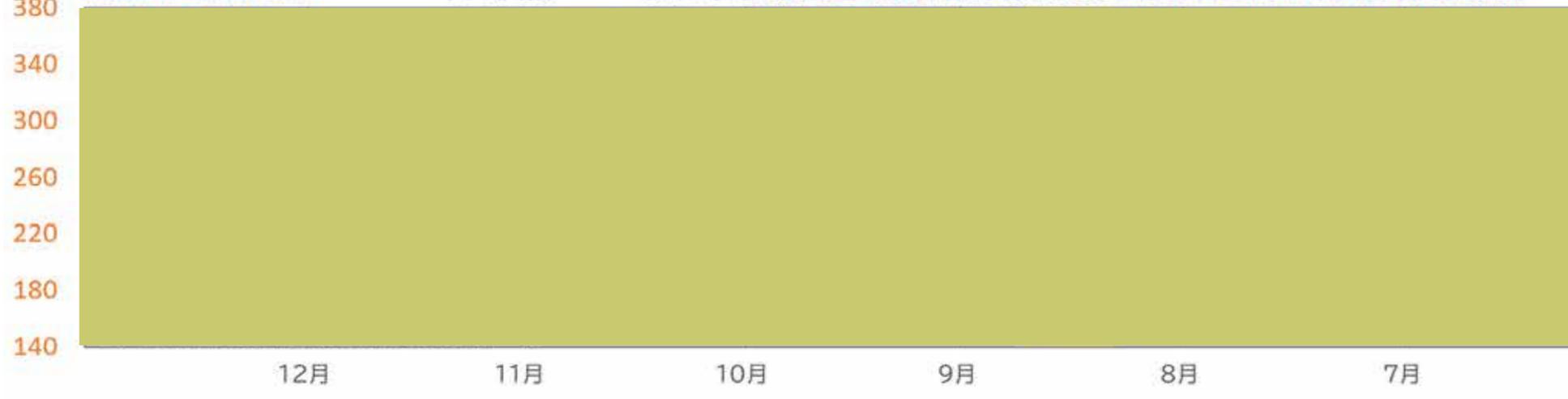
輸出そのものが増えているのが



とはいえ、全体ではコロナ禍をきっかけに輸出を減らしている国が多く、通年では

との声は多い。(編集部・輸出研究チーム)

(輸入車平均価格:万円) —:平均価格 ---:成約率/赤色:国産車2020年/青色:輸入車2020年/桃色:国産車2019年/水色:輸入車2019年



12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月
23日 ノート (E37系) (28)	28日 ジープレネゲード 4xe (BU系) (25)	30日 ホンダ e (ZC系) (23)	28日 世界のコロナ感染者 100万人超	31日 ヤリスクロス (B10/J10系) (17)	15日 VW T-Roc (A1系) (15)	10日 タフト (LA900/910系) (8)
4日 ソリオ (MA27/37系) (26)	26日 レヴォーグ (VN5系) (24)	16日 ルノー・ルーテシア (22)	17日 アウディ e-Tron S8 (GE系) (19)	19日 アウディ Q3、Q3 (F3系) (16)	2日 プジョー208、e-208 (P21系) (14)	11日 GLEクーペ (C293系) (9)
ソリオバンディット (MA37系) (27)	7日 米大統領選で民主党のバイデン候補が勝利宣言	8日 MX-30 (DR系) (20)	4日 GRヤリス (A10系) (18)	10日 世界のコロナ感染者 2000万人超	3日 令和2年7月豪雨	17日 ハリアー (80系) (10)
	8日 世界のコロナ感染者 500万人超	14日 BMW 4シリーズクーペ (F32系) (21)	16日 菅内閣発足	28日 世界のコロナ感染者 1000万人超	25日 GLB クラス (H247系) (12)	24日 キックス (P15系) (11)



国内新型車のビッグネームとしては、2月に相次いで登場した、ヤリスとフィットが挙げられるだろう。どちらも人気モデルのフルモデルチェンジとあって、デビュー直後から販売台数1、2位を競い合う好ライバルとなった。また、3月には日産ルークス(三菱eKスペース)が登場し、王者であるN-BOXの牙城に喰らいついた。

その後、世界中にコロナ禍が広がり、3月のジュネーブ、4月のニューヨーク、6月のDetroitと、世界の主要な自動車ショーが、相次いで中止に。そのため、新型車の発表もすることができず、コロナ禍がいったん落ち着きを見せた6月以降に、新型車の発表が集中した。

その6月は、タフト、ハリアー、そしてタイ

産のキックスが登場。輸入車では、メルセデスがGLA、GLBを発表した。7月にはVWのT-Rocやプジョー208といった欧州市場で大ヒットをしている有名モデルが日本へ投入された。8月はヤリスクロスが登場。続く9月には、久しぶりの国産スポーツ4WDとなるGRヤリスが登場。2020年の日本カー・オブ・ザ・イヤーの最右翼が「ヤリス」シリーズとなっている。

10月にはフルEVのホンダeが登場。発売日前に今年度の目標受注台数を超え、一時受注停止になるほどに人気が出た。11月にはレヴォーグがモデルチェンジし登場。数少ない国産ステーションワゴンとして、デビュー前から大注目の一台となった。また12月には新型ソリオ/バンディット、ノートがデビューする。

こうして振り返ると、国産車はコンパクトカーからスポーツモデル、ミドルサイズSUV、ワゴンに至るまで、思いのほか、今年は国産新型車が大豊作の年であったといえるだろう。

また、モーターショーが中止や延期となったことにより、新型車発表のほとんどをオンラインで行う流れが浸透した年でもあった。(編集部/自動車ジャーナリスト吉川賢一氏)

2020 1年間総まとめ スペシャル

売れた店の声

コロナによって電車など公共交通機関を避け、車を使うというニーズが高まった。お客様の希望は車種よりも、『乗り出し50万円』と言う具合に値段重視。緊急事態宣言が解除されたから、そうした低価格車の需要がとくに高まった。一時に比べれば落ち着いたが、まだそこそこ売れている

小売りは動いた。ただAAでの相場高騰で仕入れ値が高く、下見の時間は今まで以上に掛かった。でも、お客さんからの注文車は高くても買わざるをえず、大体が折る気持ちでポスを押し続けた。注文車は幅幅が薄いのが多かったが、その後のアフターで繋ぐことができるので、生涯利益を考えれば御の字

自肅で来店が少なくなり、すぐにネット重視の販売に切り替えた。具体的には画像の枚数の増加や、コメントをより詳しく書いたり。6月からはたまっていた需要が吐き出されるように中古車は売れた。いまでもそれなりに動いている

今年是好調な滑り出しで、小売りも輸出も良かった。コロナまではね。スリランカショックが起きて、相場もガタ落ち。ただ、それでも在庫車をあせてAAで売らずに、給付金の200万円をもらってひたすら耐えていた。車は生活必需品だから、絶対に戻ると確信して。緊急事態宣言後はその通りになり、7月からは絶好調。小売りも買取りもいまだに調子良い

緊急事態宣言の解除後から持ち直して、小売りの下取り車をAAに出して利益を確保。10月以降は、スリランカ向けの車でも安かったら引き合いがある。ヤリスだと、4月の相場が100としたら、11月は110辺り。他の儲かる車もあるの、トータルで見たらプラスで来ている



売れなかった店の声

ローカルではイベントやフェアで集客し、そこで車売る傾向がある。ところが今年はコロナでフェアを大々的に開催することが出来ず、お客様を積極的に集めることが難しかった。それで販売台数を伸ばせなかった

年間最大の需要期、春にコロナの影響で車が売れなかったのが痛い。結果的には3、4、5月は厳しかったが、6月以降にその分の穴埋めは出来た。政府の1人10万円の給付金が後押しした部分もある。ただ、年間を通すと、全体の販売台数は昨年よりも2割から3割程度は落ちている

昨年10月の消費税アップ前に、それなりの台数を売ったので、今年はその反動減の年として、もともと小売りの計画を低く設定していた。今のところ今年の販売は前年比10%~15%減。これからの年末のセールもコロナ第三波があつて、期待はできないと思う

当社は輸出メインだからコロナでメタメタだったけど、ようやく9月、10月は回復した。儲かったのは主にトラックで、4トンまでのユニックとかパッカー車。積載車の距離が少ないやつは輸出では案外ダメで、国内流通だと思ふ。年間を通したらマイナス



ネクステージ

新型コロナの影響でAA相場の高騰、あるいは新しい日常での接客など、小売り現場も翻弄された年だった。今年の小売りはどうだったのか、上場企業から町の車屋さんまで様々な小売りに1年を振り返ってもらった。

担当者「昨年12月から今年8月まで、20年11月期第3四半期までの小売りの台数は6万2108台を記録。新規出店による販売拠点の拡大により、対前年比9・6%増、台数では5418台の増加という伸びをみせた。

当社の在庫車の品揃えは、売れ筋車種を中心に、ある程度フィルタをかけて、ラインナップしている。ただ、今年ほどに売れ筋の車種ほどAA市場に流通する数が少なく、車が足りない状態であるというようにした。

今年の最大の課題としては、このAA流通での相場高騰に苦勞したところだった。

例えば、アルファードのトップグレードなど、展示しておけば問い合わせがある車はAAでは高値で売れる。買えない。しかし台数を揃えないといけないので、グレードを落としても、そこは余ってしまう。こうした難しさが続いた。

当社は仕入れる台数も多いので、結果的にAAでは仕入れられるものを仕入れる、そして、無理をしてまで買わない、というようにした。

そのほか、ローカルの現車会場への参加など仕入れの広域化を図った。少しの傷がある車両を加修して仕上げて展示。こうした対応は、業界のどの店も同じ動きだっただろう。

一方で、買取り台数は同期間で前年比32%増の3万5758台を記録。とくにここ数年買取りの強化に取り組んでおり、今年は低く中価格帯の在庫フォロワーに奏功した。AA相場の高騰によって台当たり利益がアップし、その結果、売上総利益率が上昇した。

IDOM

6月以降、AA相場が急上昇し、AA相場が急上昇した。緊急事態宣言を受けた数カ月間の相場推移は、一過性のものとして認識していた。当社においては、自社流通在庫を主として、購入相談から納車後のマイカー管理アプリ「myGulliver」、アドバイザリーにチャットで相談できる「クルマコネクト」、コンタクトセンターの3種類を展開している。

今後の社会情勢と合わせ、市場動向は慎重に見ている。

コロナ禍のなかで、直接商談が出来なくなると取り組んだことは4年前より、オンラインによる相談・接客サービスを開始した。新型コロナウイルスによるネット経由の問い合わせが上昇している。オンライン接客サービスは、店舗が直接運営するLINE以外に、購入相談から納車後のマイカー管理アプリ「myGulliver」、アドバイザリーにチャットで相談できる「クルマコネクト」、コンタクトセンターの3種類を展開している。

6月以降からの小売りが好調な期間、ユーザーの購買意欲を後押しした動機は何だったか

例年の動きから変化したニーズとしては、公共機関よりも比較的、感染リスクが低いである

小売り市場では輸入車が好調

輸入車は、ディーラーが保有するストックは多くはなく、コロナ自肅解消後の好景時に世界の経済も止まっていたことによる、供給不足を認識。これにより、輸入車需要

直近の小売りの状況

9月、10月の繁忙期における小売り状況は、従来のニーズに加えて上昇の動きを見せているが、初売りまでの間(11月、12月)は、例年の動きと想定している。

今後の市場動向において、第三波の報道等による外出自肅の影響がどこまであるのか、慎重に見極める必要があるが、従来のビジネスモデルでの在庫確保と同時に、市場の動向に左右されにくい安定した供給を進めたいと考えている。

火曜日はJU埼玉の日

これがJU埼玉の動画サービス!

今まで見えなかったところが見えちゃいます!

ルーフのキズ凹みがよく見える!

側面・後方やステップのキズ凹みがよく見える!

乗車定員・車内・天張り汚れがわかる!

正面ルーフ

左右側面

内装静止画360°

▼▼ 動画を見るならJU埼玉サイトへ ▼▼

URL: <http://www.jusaa.com>

12月

12/1(火) 冬のお買い得市AA

12/8(火) 年末スーパージャンボ記念AA

12/15(火) ウィンタービッグAA

12/22(火) クリスマスフェスタAA

12/28(月) 2020ファイナルAA

出品条件 ※ご不明な点は、お問い合わせください

- ① 出品店申告で埼玉県外の登録がない車両。(複数オーナー可) ※新車保証書の有無は問いません
- ② 埼玉県内登録から他県の自社登録又は抹消登録から60日以内の車両は「埼玉ブランド」として認めます
- ③ 車歴は自家用(リース可)で年式・車種は問いません
- ④ 走行距離10万キロ未満
- ⑤ 現状車を除く車両で外装評価C以上・内装評価C以上のサビ腐食の少ない車両

高成約 継続中!